

# 会報

## 庄原ロータリークラブ

### SHOBARA ROTARY CLUB

#### 2013～2014年度

- 例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル  
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号  
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500  
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/石原 肇 ●幹事/福歳年行

道の駅たかの (高野町)

## 2013年9月3日例会記録

## 7号 (902)

- 2013年9月10日のプログラム
- 次回のプログラム

ロータリー情報・雑誌会報委員会担当  
出席委員会担当

- ビジター紹介 三次中央RC 沈 勝義会員 (清掃業)

会長の時間

石原会長



皆さんこんにちは。先ず、ビジターの紹介をいたします。三次中央ロータリークラブの沈 勝義会員です。どうぞごゆっくりして下さい。

8月24日(土)庄原よいとこ祭りのパレード参加大変お疲れ様でした。田中委員長をはじめ、広報委員会の皆様には大変ご苦勞をお掛けしましたが、広報活動としては大変効果のある活動だったと思います。予算では、会員の皆さんにご負担をかけ、パレードスマイルにご協力頂きありがとうございました。又、広報委員会で、ホームページも新しくなり、会報ボタンもわかりやすくなり、庄原ロータリーニュースも、ウォーキングロード、フラワー通り整備、車椅子の贈呈式、よいとこ祭りのパレードもアップして頂いておりますので、是非ご覧下さい。

さて、8月25日(日)、広島のホテルグランヴィアにて、地区指導者育成セミナーに、豊浦ガバナー補佐竹田増強副委員長、市川ロータリー財団委員長、私とで出席しました。そのプログラムと大まかな内容を報告します。先ず、市川委員長にはロータリー財団部門セミナーを、竹田副委員長と私は会員増強部門セミナーを受けました。演題は「会員増強とクラブの活性化」第3ゾーンロータリーコーディネーターの井上暎夫氏が担当されました。世界ロータリアンの日本の会員の割合は世界第3番目の7.3パーセントで、USA、インドの次です。会員を減らしている国は日本が3番目で、USA、オーストラリアの次です。日本ロータリーの弱点は高齢化韓国と比べても10歳も高いということ。入会人、会費の工夫が必要かもしれないということ。取り組む課題としてはクラブにおける研修、クラブ研修リーダーの選任、奉仕活動と一緒に奉仕を通じて伝えてほしい。その役割として新入会員を真のロータリアンに導いてほしい。

ロータリーの入会理由は「地域社会の貢献」「友情と親睦」この2つがトップになっています。会員増強は、クラブ全員で取り組み、一体となり新入会員を真のロータリアンになるよう導くことと研修セミナーを受けました。

合同本会議は、先ず金子パストガバナーより規定審議会の変更等の報告がありましたので、手元にお配りしています。確認ください。

次に、沖田ガバナーよりロータリー財団「未来の夢計画」初年度の反省等のセミナーがありました。会員増強部門セミナーについては、竹田副委員長より来週報告していただきます。ロータリー財団部門セミナーについては市川委員長に再来週に報告をしていただきます。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

## 幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.6号
2. 日本事務局より、9月ロータリーレポート 1ドル100円
3. 「第12回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
4. RI日本事務局より、財団室NEWS 9月号
5. どえりゃあ実行委員会より、花火大会協賛金のお礼状
6. しょうばら国際交流協会より、「青少年海外研修事業」帰国報告会開催のご案内
7. 例会終了後、臨時・理事役員会を行いますので、宜しくお願いします。

## 出席報告

会員数 35名      出席者 28名      MU 1名  
欠席者 6名      出席率 88.23%

## スマイル報告

沈 勝義会員（三次中央RC）・・・MU宜しくお願いします。  
和泉会員・・・椿会員、庄原グランドホテル社長就任おめでとうございます。頑張ってください。  
石原会員・・・よいとこ祭パレードご苦労様でした。  
竹田会員・・・9月は新世代月間です。  
今日のプログラム宜しくお願いします。  
田中憲子会員・・・何か不手際をしたみたいで、住田委員長さんごめんなさいいろいろあって、すみません。  
藤本会員・・・椿会員、社長就任おめでとうございます。頑張ってください。  
山口会員・・・お久しぶりです。



IM実行委員長挨拶

■山口三喜雄

平成26年4月26日（土）、豊浦ガバナー補佐の主導でI.M（インターシティー・ミーティング）が開催されます。

実行委委員長を命ぜられました山口です。河上副実行委員長の指導のもとで一生懸命頑張りますので、宜しくお願いいたします。

先ず、組織作りから、総務、式典、事業、懇親、会計の部会長さん、並びに、委員さんをお願いいたしますので、快くお引き受け願います。

庄原のIMは、式典、基調講演、フォーラム、懇親会とも素晴らしかった。さすが、庄原クラブ、さすが、豊浦ガバナー補佐と言われるようなIMになりますように、会員全員が、「心をひとつに」頑張りたいと思います。

どうぞ、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

# ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013~2014年度RI会長

ロンドパートナー

## ■プログラム

## 新世代奉仕委員会担当



### 会員卓話

### ■児玉 節

いつも庄原こどもミュージカルを応援していただき、ありがとうございます。「キツネさん。僕は分かったよ。本当に大切なものは何かってことが。」今年は、サン・ティグジュベリ原作の、「星の王子さま」です。14回目を迎えます。

このミュージカルには延べ1100人のこども達が参加してくれました。実行委員会の考えはいつも同じで、「こどもたちのいい顔がみたい」です。このためこども達が自由に自分を発揮・表現できる場を与えています。この場では自分は何をしても大丈夫と保証すると、こども達はのびのびと、頑張ります。先生の指導も相まって大きく成長して行きます。こども達はレッスン場だけでなく、家に帰っても自主的に歌や踊りを練習し、やすやすと振付を覚えていきます。こうした積み重ねで公演の日には素晴らしいパフォーマンスを見せてくれます。

こうして達成感を得たこども達は自分に自信がもて、自分にも他人にも優しくなれます。こうしたこども達がどんどん増えていってくれればうれしいことです。

いつも公演の日が地区大会と重なって観ていただけませんでした。今年は是非観においで下さい。これからも研鑽を積んで益々素晴らしい庄原こどもミュージカルにしたいと思います。



### 会員卓話

### ■豊浦 順海

今月は新世代奉仕月間です。この月間の標語は Every Rotarian an example to youth 「全てのロータリアンは青少年の模範たれ」であります。

ロータリーの全ての奉仕活動に言えることではありますが、一方的な奉仕活動はあり得ません。奉仕の対象が潤うことは勿論であります。奉仕する我々が潤うことに意義があります。

新世代奉仕という、青少年を対象にしたプログラムを造り、人的経済的援助をして青少年の育成に資することが考えられます。勿論それは奉仕活動であります。しかし、月間標語が意味するところは、青少年に関わるということは、一方的な援助活動ではなく彼等の模範となるようなロータリ活動をめざして彼等とそのプログラムを共有し、共に学び育つことでもあります。

東城 RC では今年2月インターアクトクラブを結成されました。その経過は、東城高校にボランティアクラブ・東城応援隊という組織があり、校長の願いとして、「町の方々に奉仕して、ありがとうございます」といっていただき、自分としても嬉しい、役に立つんだという経験を持ってほしい」ということがありました。その後いろいろな縁が絡んで東城高校と東城 RC の出会いがあり、ロータリーの趣旨と高校の東城応援隊の目的が共通することに賛同された校長の意向もあってインターアクトクラブが結成されました。東城高校の姉妹校のアメリカの留学生のホームステイや高校との共同行事、インターアクト地区大会への参加などの活動を通して共に学びを続けられています。

仏教は縁起の法です。即ち、全ての物・事象は全て相関関係にあり、何事も単独では有り得ないとします。奉仕する側、奉仕される側、それは異なるものではなく、共に奉仕活動そのものなのです。

今年の RI テーマ は Engage Rotary change lives 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」です。

ロータリーの奉仕は単なる奉仕活動のための奉仕活動ではないと思います。奉仕活動を通して様々な事を学び、様々な人間関係を通して自分自身が高められ、より意義ある人生を歩もうと意識することであろうと思います。世のなかには奉仕団体は沢山あります。私たちはどこが異なるのでしょうか。

ロータリーの理念の許に集う仲間と共に奉仕・学び・親睦する場がクラブであり、例会でありたいものです。